

[知り合うための活動2]

【ねらい】

互いの名前を知り合うとともに、ボールを渡す活動を通して、グループでの協力のあり方を学ぶ。

【準備物】 軟らかいボール、マスコットなど

活動の内容	指導者として気をつけたいこと
<p>【活動1】</p> <p>「バースデーラインナップ」 誕生日順に並び替える活動</p> <p>①全員で輪になる。 ②1月から順番に並び替える。 ③自分たちでよいと思ったら座る。 【留意点】 ・並び始めの基準点に指導者が立つ。</p> <p>【活動2】</p> <p>「ネームトス」 名前を言いながらボールを渡す活動</p> <p>①全員で輪になる。 ②自分の名前を言いながらボールを渡す。 ③全員にボールが渡ったら終了。 【留意点】 ・名前は「自分が呼ばれたい名前(ネーム)」でよい。 ・ボールは隣以外の人に渡す。</p> <p>名前を呼びながらボールを渡す活動</p> <p>①全員で輪になる。 ②渡す人の名前を呼びながら、ボールを渡す。 ③全員にボールが渡ったら終了。</p> <p>たくさんのボールを落とさずに渡す活動</p> <p>①渡すボールの数を話し合う。 ②全員で輪になる。 ③渡す人の名前を呼びながら、ボールを渡す。 ④全てのボールを落とさずボールが渡ったら終了。 【留意点】 ・ボールを渡す順番は変えない。 ・ボールを落としたら、最初からやり直し。 ・一つのボールを使って、タイムトライアル形式も可能。</p>	<p>指導者として気をつけたいこと</p> <p>※「声を出して並び」「声を出さずに並び」など、様々なバリエーションにより、コミュニケーションの取り方の学びとなる。</p> <p>※互いのコミュニケーションの取り方を見取る機会ともなる。</p> <p>【ふりかえりの例】 「自分のところにボールが来たとき、どんな気持ちだった？」</p> <p>※事前に「自分たちが大切にしたいもの・こと」を確認し、それをボールに乗せて渡す等の意欲づけをすることもできる。</p> <p>【ふりかえりの例】 「名前を呼ばれたときどんな気持ちでした？」 「ボールを渡すときどんな気持ちで渡しました？」</p> <p>【ふりかえりの例】 「どうやってボールの数が決まった？」 「チャレンジするときどんな気持ちだった？」 「うまく渡すためにどんなことをしていた？それって伝わったよね。どんな気持ちがわいてきた？」</p>